

# 鳩山町都市計画 マスタープラン



令和5年3月





## 鳩山町都市計画マスタープランの策定にあたって

本町では、昭和 49 年に「鳩山村総合振興計画基本構想」を策定して以来、令和4年3月に策定した「第6次鳩山町総合計画」に至るまで、6次にわたるまちづくりの長期的な計画を策定し、町民福祉の向上と町の発展を目指してまいりました。

「第6次鳩山町総合計画」では、めざす将来像として「暮らしに幸せを感じるまち HAPPY TOWN はとやま」を掲げ、様々な施策を展開しております。こうしたなかで、令和5年1月に大手住販会社が発表した「街の幸福度ランキング」において、鳩山町が2年連続で全国第1位を獲得することができ、今まで取り組んできたまちづくりの成果の現れの一つであると確信しています。



また、「第6次鳩山町総合計画」に位置づけた施策を展開する上で、重要な役割を果たすのが都市計画でございます。本町では、都市計画に関する基本的な方針を定めた「鳩山町都市計画マスタープラン」を平成 14 年3月に策定しましたが、策定からおおむね 20 年が経過しており、この間における本町を取りまく社会経済情勢は大きく変化したことから、新たな都市計画マスタープランの策定が必要となったものでございます。

そこで、今回策定した新たな「鳩山町都市計画マスタープラン」では、従来からのまちづくりの課題である人口減少や少子高齢化、持続可能なまちづくりなどに加え、新たな課題として感染症対策やカーボンニュートラル、頻発・激甚化する災害対策などにも対応するため、まちづくりの目標として「健康で安全安心な、潤いのある生活ができるまち」を掲げるとともに、目標実現のためのまちづくりの方向性を示しました。

今後は、「鳩山町都市計画マスタープラン」に掲げたまちづくりの将来像の実現に向けて取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力を願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、鳩山町都市計画審議会をはじめとする様々なご意見をいただきました町民のみなさまに心より御礼申し上げます。

令和5年3月

鳩山町長 小峰 孝雄



# 鳩山町都市計画マスターplan

## 目 次

### 第1編 はじめに

<b>第1章 都市計画マスターplanについて</b>	1
1. 改定の目的	1
2. 都市計画マスターplanとは	2
3. 都市計画マスターplanの構成と計画期間	3
<b>第2章 町の概況と特性の整理</b>	4
1. 位置・自然的条件	4
2. 人口・世帯構造	6
3. 産業構造	15
4. 土地利用・市街地整備	19
5. 防災	28
<b>第3章 町民の意向（町民意識調査）</b>	30
<b>第4章 今後のまちづくりの課題</b>	34
1. 改定の背景	34
2. まちづくりの課題	37

### 第2編 全体構想

<b>第1章 町の将来像</b>	43
<b>第2章 分野別の中长期計画の方針</b>	50
1. 土地利用	51
2. 道路・交通体系整備	59
3. 公園の整備・管理と自然環境の保全・育成	65
4. 下水道・河川の整備と循環型社会の形成	71
5. 住まい環境整備	74
6. 安全・安心のまちづくり	80
7. 町の魅力と景観づくり	85

## 第3編 地域別構想

<b>第1章 地域区分と地域連携の考え方</b>	91
1. 地域別構想の役割	91
2. 地域区分	91
3. 地域連携の考え方	92
4. 全体構想のまちづくりの目標実現に向けて	93
<b>第2章 東部地域</b>	94
1. 東部地域の特性	94
2. 東部地域の将来像	98
3. 東部地域のまちづくりの方針	98
<b>第3章 南部地域</b>	104
1. 南部地域の特性	104
2. 南部地域の将来像	108
3. 南部地域のまちづくりの方針	108
<b>第4章 北部地域</b>	114
1. 北部地域の特性	114
2. 北部地域の将来像	118
3. 北部地域のまちづくりの方針	118

## 第4編 まちづくりの推進に向けて

1. 実現に向けた取組の基本的考え方	127
2. 多様な手法によるまちづくりの実施	128
3. 多様な主体によるまちづくりの実施	131
4. 都市計画マスタープランの進行管理	133

## 資料編

1. 都市計画マスタープラン策定までの経緯	137
2. 都市計画審議会委員名簿	138
3. 町民意識調査 年齢別集計	139
4. 用語解説	143